

事務事業名		商店街魅力向上事業		会計	一般会計	実施区分			
H28担当課等名		商業・市街地活性化課	H28係等名	商業流通係	事業種別	政策	開始	18	終了
基本計画上の位置づけ		政策	1	多様な産業が発展できる経済力の強いまちづくり					
		施策	12	未来を見据えた地域産業の魅力、強み、人材の強化					
目的	対象(誰・何を)	既存商店等			対象指標	指標名及び単位		27年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	経営改善を行う				市内の卸売業・小売業・飲食サービス業・宿泊業の事業所数		2600	
	向上させたい上位施策の成果指標	小売業1店舗当たりの売上額(万円)							
目標	種別	指標名及び単位			27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)
	成果指標	商店街等活性化や経営改善の活動を行った商店街、商店等			16	16	20	-	
	定性目標								
事業概要	地域に密着した地域商業への再生や安心安全な商店街づくり、商店街のコミュニティ機能の向上に取り組む商店街等を支援し、商店街等の活性化や魅力向上を図る。 (旧 商業活性化支援事業)								
27年度事業内容	事業内容				名称		活動指標		
	1 補助事業(飯田市商業振興事業補助金) (1) 商店街等活動事業補助金 (2) 商店街共同施設補修・撤去事業補助金 (3) 商業灯補修・撤去事業補助金 (4) 地域商業活性化事業補助金 (5) 地域商業振興事業補助金 (6) 消費拡大対策事業補助				事業を実施した商店・商店街等の数 1(1) 実施団体数 1(2) 実施団体数 1(3) 実施団体数 1(4) 実施回数・のべ参加店舗数 1(5) 実施団体数 1(6) 実施回数、のべ参加店舗数		1(1) 2団体 1(2) 3団体 1(3) 3団体 1(4) 2回・90店舗 1(5) 8支部 1(6) 1回・91店舗		
事業コスト		26年度決算額	27年度予算額	27年度決算額	28年度予算額	特定財源内訳、補足			
事業費計(千円)①		6,661	3,790	3,489	3,290				
国庫支出金									
県支出金									
起債									
その他		2,184							
一般財源		4,477	3,790	3,489	3,290				
人件費計(千円)②		3,576		3,576					
正規職員所要時間		1,000		1,000					
臨時職員所要時間									
総事業費①+②		10,237	3,790	7,065	3,290				
事業内容・目標達成状況の振り返り	商栄会などの商店街団体、NPO、商工会議所支部(旧地区商工会)、商工会議所など各々が、その特性を生かした商業振興や活性化事業を実施し、地域商業の振興に一定の効果があつた。市はそれらの団体と連携・協力するとともに、取組や事業を支援した。								
改革改善の考え方	①問題点	<ul style="list-style-type: none"> ・大型総合スーパーやネット販売などの競合により地元小売店での消費がダウンしている。 ・平成26年4月の消費増税以降、個人消費がダウンし、その回復も弱い。 							
	②改革提案	<ul style="list-style-type: none"> ・消費喚起するとともに地元小売店の利用が向上し、地元で利益が循環するように商店街や地元小売店らと連携協力して消費拡大対策事業に引き続き取り組む。 							